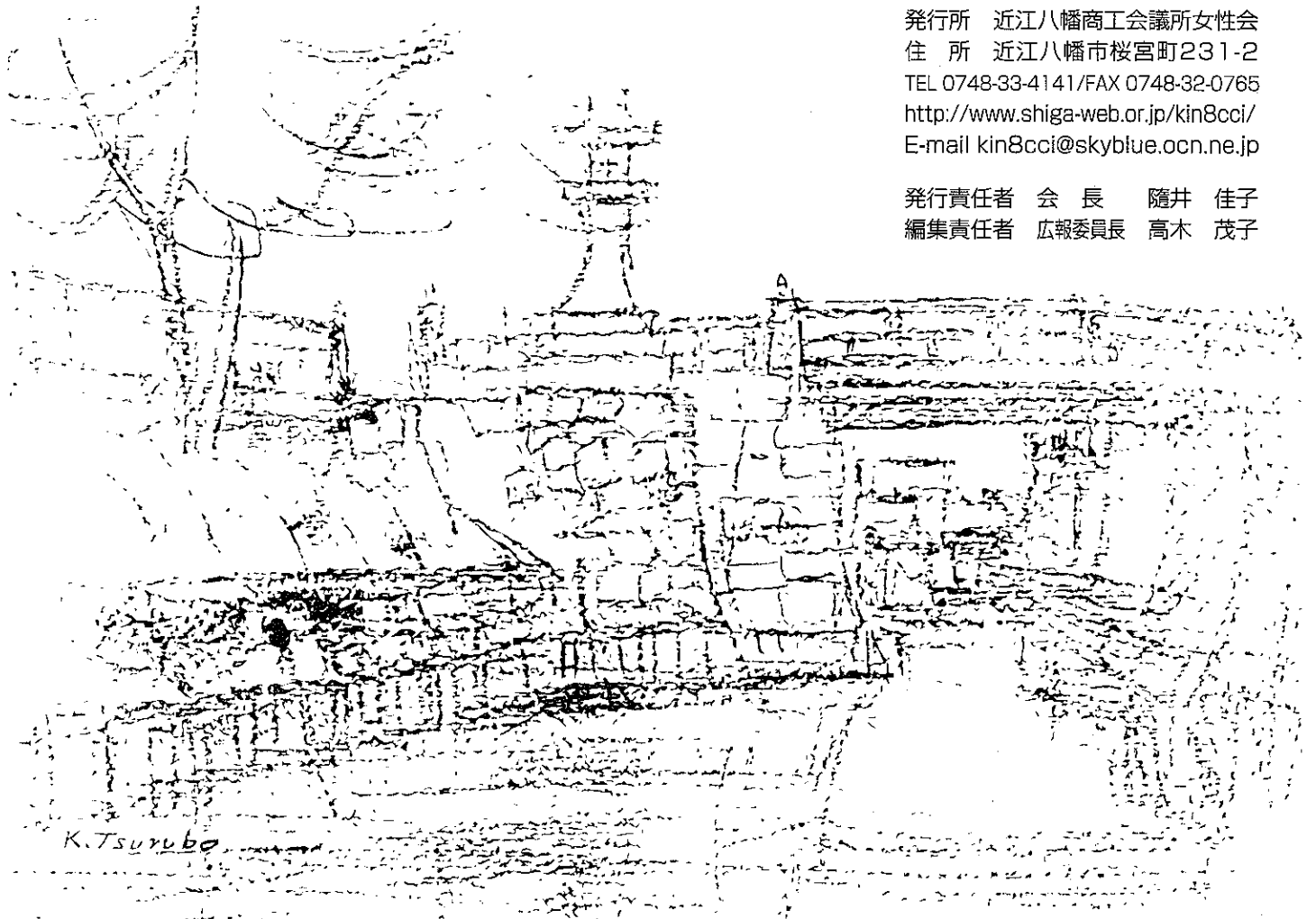


あすなろ

発行所 近江八幡商工会議所女性会
住 所 近江八幡市桜宮町231-2
TEL 0748-33-4141/FAX 0748-32-0765
<http://www.shiga-web.or.jp/kin8cci/>
E-mail kin8cci@skyblue.ocn.ne.jp

発行責任者 会 長 随井 佳子
編集責任者 広報委員長 高木 茂子



西の湖と秋風

西の湖を渡る秋風が

背高のつばの葦たちと

一緒にダンスを楽しんだ。

光るススキの穂わたに

「こんにはは。」と、

おじぎをさせた。

湖を泳ぐ 親子のかいつむり

秋風が やさしく囁いた。

「とっても、かわいいよ。」

湖のほとりで秋風が

赤トンボを、追っかける子らの

ふところに入った。

子供の心を くすぐって、

吹きぬけた。

藤井 悦子
(第二委員会)

無片雲

近江八幡商工会議所女性会

会長 随井 佳子

澄みわたったさわやかな秋の風情の漂う好季節のころでございます。近江八幡商工会議所女性会の広報誌「あすなる十四号」も二十一世紀初めての発行となります。世界では米中核同時多発テロ事件により、アフガンの戦争が起り、目に見えないテロが起りそう、不安がつきまとう心痛な毎日、世界人類の平和を祈らずにはおられません。経済界におきまして、景気の先行き不透明な昨今、世相も一層険悪な状態で、心暗くなる思いです。商工会議所女性会の歌の中に

険(けわ)しい 世にも助け合おう
女性の力 逞しく

新しい人の和 築き 築き

こゝに 唄う 我ら

心豊かな 商工会議所女性会

とあります。会員一同で合唱するたびに、平和と繁栄を願うものですが、今この時代にこそ女性会が心を一つにして苦難を乗り越えるべき時と、痛切に感じるものがございます。

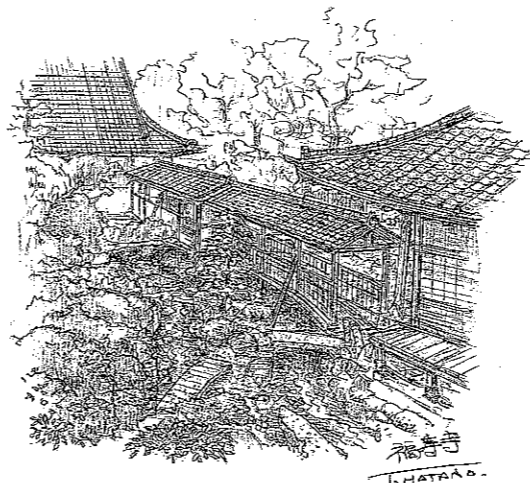
二十一世紀は心の時代とよく云われます。人も情報も高速で動く今、近江の先人達の残

された貴重な文化や、売り手よし、買い手よし、世間よしの「三方よし」の理念はやはり「人の心」「人の和」によつて受け継がれてきたものではないでしょうか。お客様には「迎えの三歩 送りが七歩」の言葉も元NHKアナウンサーの吉川精一氏に教わりました。真心で接する態度は時代の流れに流されず変らないもの、即ち不易流行そのものなのでしょう。

すみからすみまで雲一つなくきれいに晴れたわたった大空を表した言葉に「万里片雲無し」があります。心に一片の浮雲(雑念)が起つてもあたりまえのことを、あたりまえにみられる様に心の精進、修養をすることにより、自然に雑念がおこらなくなるのだと云われます。心身が秋の様に澄みきって、静かで穏やかで、豊かで、和やかで、ほのぼのとした心を意識して、研修を積み一片の雲もない心で毎日を生きたいものがございます。「裏を見せ、表を見せて散る紅葉」という句を座右の銘の一つにしています。マイナスをプラスに、ピンチをチャンスに変えることの出来る力をつけ、ありのまま気取ることなく、少しでも自己を鍛

えてゆく必要を感じているものです。心より愛する私達の商工会議所女性会は、地域産業の発展に福祉問題、環境保全のためにみずみずしい活力と女性のきめ細やかな感性と「人の和」を以つて、微力乍らお役に立てればと思ひます。商工会議所女性会のお一人おひとりの益々のご発展とご活躍をご祈念申し上げますと共に、美しい女性会という花の輪(和)が大輪の花となります様、ご支援ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

女性経営者として頑張れる明日への
原動力となる会でありませうように！



寄稿

近江八幡商工会議所女性会 会報「あすなる」に寄せて

守山商工会議所女性会

会長 今村 洋子

長かつた暑い夏もようやく過ぎ去り、吹く風も頬に心地よく、山間や川原にはスキの穂がいまや季節とばかりに、咲き乱れています。このたび近江八幡商工会議所女性会会報「あすなる」へ突然の寄稿のお話をいただき、書くことの苦手な私ですが、私の近江八幡市への思い等、綴らせていただきます。

私にとつて近江八幡市は、昭和の半ばの高校三年間を、守山より通学しこの地で学んだ、第二の故郷でもあります。その頃は、八幡駅から学校まで殆ど田んぼばかりの道を、気候のいい春秋は、四十分近くかけて徒歩、炎天下の頃と厳冬期はバス通学をしておりました。

今この道は、商業施設、官公庁舎、金融関係機関等、調和のとれた街並みへと姿を変え、当時の面影を見出すことの出来ない程、活

気あるすばらしい町へと変貌しています。その一方、八幡山の山懐、旧城下町のあたりは、水郷地帯と共に、今私たちの心を癒してくれる情緒豊かな地域へと変わりました。これらは近江八幡市、商工会議所等の都市計画ならびに商工業に対する取り組みの賜物であり、守山市においても学ばべきものが多いように思います。

時代は変わり、遠くまで通っていたと感じていたあの頃に比べ、今は守山からでもすぐ近くにさえ感じられるようになりました。実際、地域社会の単位が徐々に大きくなりつつあり、市町村の垣根もこれから大きく変わろうとすらしています。

守山商工会議所も今年、婦人会から女性会へと名称を変更、活動の場も市単位のみでなく、滋賀県商工会議所女性会連合会と

して、合同事業に参画してゆく運びとなりました。貴女性会会員の皆様とも、交流の場を多く持つることとなり、何かとご指導を賜り、いつも感謝いたしております。企業経営に携わる女性として、皆様方のますますのご発展をお祈り申し上げますと共に、今後とも末永いお付き合い、ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



心境

川村 志奈子

振り返って見て、縁あって畑違いの商屋に嫁に來たのが二十二の時、早や三十二年に なります。此の間娘三人に恵まれ、それぞれ 結婚したり自立したりして、御多分に漏れず 我が家も義母と三人になりました。昔ながらの 小さな店ですが、お蔭様でこの十年余りは目 の廻るような忙しさです。主人はほとんど毎 日朝四時半に京都の中央市場に仕入に行き、 私も家事は手抜きして、朝六時過ぎには家を 出て地場の野市に行き、夜八時頃迄ずっと仕 事一筋です。今は自分の趣味やお稽古もお休 みしてます。物は考えようで、今の時代に働 きたくても失業されている方も沢山おられる 中で有難たい事だと思ひ、こうなつたら忙し さを逆手に取つて、楽しんで限界迄挑戦して やらうとプラス思考で頑張つてます。お年寄 りの馴染みのお客様も多く、店の椅子に腰掛 けて、苦勞話や自慢話を何回も同じ事を話さ れるのを、さも初めて聞くかのように相槌を 打ちながら、これも人生勉強をさせてもらつ ていると思ひ、居ながらにしてボランティア

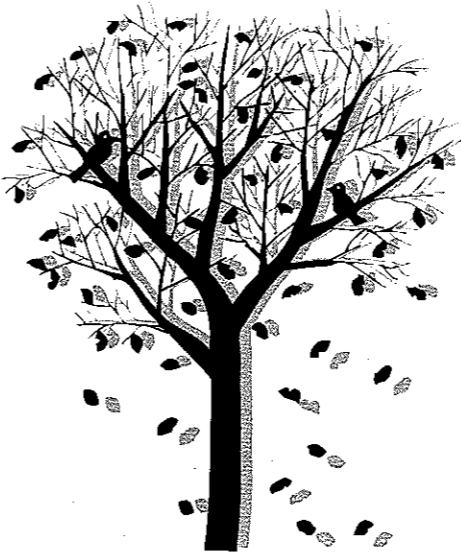
だと思つてます。でも逆にお年寄りのパワー を貰ひ勇氣づけられているのは私の方で、右 も左も知らない小娘(大娘)をここまで育て て貰つたと自負しております。

余りに忙しいと先が見えにくく心にゆとり がなくなる嫌ひがありますので、胸が酸欠に ならないように、たまの休日には主人や姉妹 と近所の温泉やハイキングに行つたり、この 間は、我々には少し不似合いなミュージカル “キャッツ”を観に行きすごく感動しました。 出来得る限り頭を柔らかく保ち、食欲に何で も吸収したいと心掛けております。先々リタ イヤする日がくれば、色々したい事は山程有 りますので、今しばらくは忙しさの中に身を 置き、お客様のおいしかったという笑顔に支 えられ“商いに苦しみ、商いに喜び”を感じ 充実した日々を過ごせる事に心より感謝して おります。

近頃思う事

山本 愛子

今年の夏の暑さはたいへん厳しく、いつま



誠心誠意

平田 好子

厳しい環境が続く中で、会社でも商店でも それぞれの仕事が一段とむずかしくなり、消 費需要の落ち込みに苦慮するセールスはもと より、技術開発製造管理などすべての分野に 新しい力が求められ、苦勞は大変だと思ひ。し かし、そんな中でも、着実に成果をあげている 人がいる。みずからの役割をきつちりと果た し、内外の信望を集め頼りにされている。そし てそれらの人々に共通しているのは、誰もが “誠心誠意”の人である。という事ではないで しょうか。仕事に対し人に対し常に誠意を尽 くしている。どうすればうまくいくか、相手に 満足してもらえるか、心底熱心である。

その気迫がおのずと周囲の人にも伝わって協 力が集まり、事が成る。考えてみるとごく当た り前のことが、難関突破の基本だと思ひます。 それは仕事だけでなく、日々の人間関係でも 何でも、お互いの人生 結局は嘘、偽りのない 誠の心がものを言う。そうした基本がどれだ け実践できるか厳しい環境、厳しい時代であ ればこそ、あらためてわが年を省みてみたい。

休日の贈り物

脇坂 高子

主人はこれと言つた趣味もないが、日曜 日になると一人でぶらつとバイクで出かけ たり、最近山登りに行きたいらしく本を買 っ来てはいろいろ計画する。(そのはじま りは、ユニクロでリュックサックを買つた ら、いろいろポケットがついていたり、持 ち具合も良く大変気に入つたらしく、それ を持つて出かけたらしい。その後私も色 違いを買つてしまった次第ですが…)。

山登りは一人は危険なので私を誘つてく れるが、日曜日には私にも色々したい事も あるし、はつきり言つて山登りはあまり気

が進まない。その上、足や腰も痛いので困 ってしまう。先日そのためマッサージに 行つて体調を整えてとうとう比良山へ出か けた。

天気も秋晴れで絶好の日でした。リフトと ケーブルで途中まで上がり、そこから片道 二時間程かけて上がった。いろんなコース があるが、なるだけ短い楽なコースを選ん だつもりが結構大変だった。途中湿地帯に は山野草が咲いていたり、青々とした水ご けがその辺一面にはえていたり、この辺で は感動していた。

ところが岩だらけの崖をはい上がり、川の 岩の間を渡り、苦しかった。でも苦しい中 にも川のせせらぎの音を聞いたり、栗や、 どんぐりが落ちていたりと楽しかった。

頂上での360度の世界はすばらしかった。

人生もその通りだと思つた。だれも助け てもらえない。自分の足で一步一步頂上を めざし、苦しさの中の達成した喜び。

そして、満足感！(山登りの後、ふしぎな 事に足の痛みは直つた。)

次はいつ出かけるのか、心待ちにしてい る私です。



あすなろ

川島 昌子

「あすなろ」は、明日はなろうという明日を目指す、希望、前向き…等、前へ進む言葉です。私の店は毎朝、朝礼を行っています。朝礼で(株)日本商工振興会より出版されている

べいす80「できません」と言うな！①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

最初は声小さく、脂汗を流し読むことすら、しどろもどろ何を言っているのかかわからない内容でした。半年程すると内容が理解出来、自分の気持とテキストが異なる場合、感想にすぐ現れるようになりました。昨日の仕事がスムーズにこなせ、気分良くしている日は、声も大きく感想もすっかり前向きで述べる事が出来る、気持ち、感情とはこわいもので表情、表現がその人の顔に出ます。

今まで何気なく「できません」「時間がありません」と言っていた断ってきたことが、一年程経過した現在は、もう誰もが口にしなくなり、「努力します」「他の人の力を借り

私と編み物

尾賀 明子

二、三年前から編み物のおけいこを始めました。まさに七十の手習いですが、本当によい先生にお出会いする事が出来たことを心から喜んでおります。子供の頃、お手伝いの娘さんに針の持ち方から教えてもらって以来、一本の糸が様々な製品に変身する不思議にすっかりとりこになり、それからどれ位にものを編んだ事でしょう。戦後間もない頃、ろくな糸もない時代に、姉の夫からアメリカ製の糸糸をもらった時は、そのふつくらした手ざわり、あざやかなエメラルドグリーンに感動して、抱きしめて寝た事を覚えています。その時編んだセーターは、長い間私の一番のよそゆきでした。その後国産の好い糸糸が少しずつ出廻り始め、今では見本帳を見ているだけでも楽しくて、時間を忘れてしまう位ですが、やはりあのエメラルドグリーンのセーターは忘れられない大切な品なのです。下手の横好きと言われてしまえばそれまでですが、これまで我流で悲惨な失敗を重ね

てやります」という表現に変わって来ています。何と素晴らしい人達だと、私は喜び自負しております。しかし、企業は数字です。数字が判らなければ企業として継続しません。現在の苦境を強い体力・精神力・しかも勝ちぬく強い力が最も必要かと思えます。私自身、自分の限界を決めず、固定観念を捨て、明日に向って前進のみと意を新たにしている昨今です。

- ① できないのではない。やらないだけ。
- ② 「できない」といつた時点で可能性もゼロ
- ③ 最初から「できる」となどない。
- ④ 簡単にできることは仕事ではない。
- ⑤ 甘えるな！
- ⑥ お客様に「NO」と言う前にやってみる。
- ⑦ 固定概念を捨てよ。
- ⑧ あきらめるな。
- ⑨ 「できません」は責任放棄だ。
- ⑩ 「できないこと」などない。
- ⑪ 代案を出せ。
- ⑫ 「前例がない」ことにチャレンジせよ。
- ⑬ 自分で限界を決めるな。
- ⑭ 喜びは「できた」ときに生まれる。
- べいす80「できません」と言うな！」より

て来た私に取って、先生と相談しながら好きな糸を選び、スタイルをきめ、先生に手を取って教えて頂いて、貧弱な私の体にぴったりの製品が出来上がった時の喜びは例えようがありません。お世辞にせよ人様に褒めて頂くと、もう嬉しくて年甲斐もなくのぼせ上がってしまいます。これからも体力と根気が続く限り私は編み続けたいと思っています。ポケ防止にもよいと聞きますから。

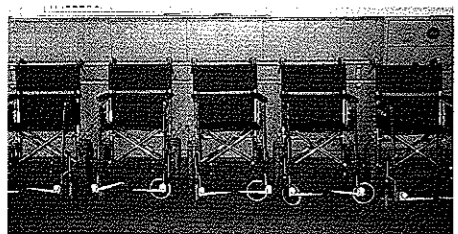


車椅子五台を市へ寄贈

てんびんまつりにて女性会が行っているチャリティーバザーの収益金より、車椅子5台を購入し近江八幡市へ寄贈した。今年も社会福祉協議会への寄贈となり、10月26日総合福祉センターひまわり館に、随井会長、岡田さん、藤木さんの3名がおもむき、



廣瀬館長に目録を手渡した。今年で9年目、てんびんまつりと共に恒例の事業となっている。



小牧商工会議所女性会との交流会に参加して

太田 悦子

小牧商工会議所女性会との交流会に参加させていただき、ほんとうに楽しく有意義な時を過ごすことが出来ました。特に分科会での話し合いでは、小牧女性会の活動の様子をいろいろ聞くことが出来、私達の女性会の事業をしていく上において、参考になる意見を沢山聞くことが出来ました。今後はこういった他の女性会との交流会をぜひ取り入れていただき、幅広く見聞をひろげていきたいものです。

小牧商工会議所女性会とは近江八幡と同じく、三委員会構成されています。交流会では、各委員会ごとに三つに分かれて熱く討議がこなされました。



第一委員会「環境」と小牧商工女性会「総務委員会」(右)
第二委員会「研修」と小牧商工女性会「研修委員会」(右)
第三委員会「福祉」と小牧商工女性会「事業委員会」(下)





広く明るい店舗へ入ると、ご夫婦で迎えて下さいます。市内西元町で、ご主人のお母さんがはじめられ、二代目として経営されておられます。

昭和四十九年に千僧供町に移店され、現在では健康相談や生活習慣のなやみなどをアドバイスしたりと忙しい毎日を送られています。町の要として千僧供町約一〇〇軒



フジイ薬品
電話〇七四八二七二六六
近江八幡市千僧供町二六四一七
藤居 久栄さん



の住民と近くの工場団地の方々や八日市・竜王方面から市街地へ行き交う通勤の方など、いろいろな方が来店されますが、近頃は工場の社宅人数も減少してきたと様子をお話し下さいました。

年中無休で忙しい中、藤居様の趣味の花づくりで咲かせた季節のプランタンが店頭並び、心優しくさせてくれます。二人のお子様は成人され、夫婦二人三脚で頑張っておられます。



周囲 約12キロメートル
面積 約1.5平方キロメートル
人口 535人
戸数 138戸
交通 近江八幡市長命寺港から船で約15分。
運賃 片道400円

島の周囲十二キロ、面積一・五平方キロメートル。私が生まれ育った故郷は琵琶湖の中心よりやや南東に位置する万葉集にも歌われた、おく津島(沖島)です。

淡海のうみ おく津島山おくまけて
我が想う 妹のことのしげけく

柿本人麻呂

島の大半を占める沖島山の頂上には神が鎮座されていたという御座岩と呼ばれる岩座の跡があり、湯の花を捧げ神に祈った「湯の谷」という地名が残っており、昔は神の島と崇められていたそうです。約一五〇世帯が住まうこの島の先祖は保元、「平治の乱」(一二五六―一二五九)に敗れた近江源氏の落武者七氏が沖島に難を逃れて住み着いたのが始めとされています。源氏の落武者が住み着いたというのは珍しいとされています。又、「応仁の乱」の京と沖島を背景に、「今参の局」の娘を描いた小説、大仏次郎の「椀子」の舞台にもなる等、歴史の深さを伺う事が出来ます。

私が幼少の頃の沖島を思い出しますと琵琶湖の水はとても美しく漁業が盛んで琵琶湖の漁業を代表する漁業基地で港には漁船がズラリと並びモロコ、イサザ漁が盛んでした。島の対岸に



農地を持つ家も多く女性には朝の漁を終えると対岸にある農地へ出かけ、野菜を作り、男性は網を直したり明日の仕事の準備に精を出す。幼な心に朝はやくから働く、そんな島の人々の姿をみて大きくなつたように思います。

いつも琵琶湖の水にふれ緑豊かな自然の中で育ってきたあの風景をいつまでも、そしてこれからも守って生きたいものです。美容師の仕事柄、水を多く使う為、とくに環境には配慮すべきだと考えております。出来ることからはじめ、いにしえより二十一世紀の世代にも、このすばらしい自然を残して行く事が私達の使命です。

沖島から見る比良の夕日は日本一の絶景です。はるかいにしえの歌人が詠んだ風景がここにはいまでも息づいています。

おくつ島 守りの守やいますらん
波もさわがぬ わらわえの浦

紫式部

副会長(第三委員会) 小林 英代



沖島小学校校長 玉川 喜代子先生の講演 5月14日視察より



株式会社 チュチュタムラ
本部電話〇七四八二三二八五〇
近江八幡市本町三二一
取締役 **田村 俊子さん**
■チュチュ八幡店
■サロンドブティックチュチュ
■チュチュアピア店
■プライベート・レーベル
■メルローズ・ラブレア
(草津近鉄百貨店内2F)



先代は呉服屋であり、昭和四十五年、三代目ご主人から洋服部門が始まりました。百貨店以外は地域密着型の店づくりをされ、それぞれ店舗の特徴をもって個性的に展開されています。

八幡店の場合は京街道のステキな店で、中高年のお客様がゆつくりと選んでいただけるサロンであり、ギャラリースペースでもある空間づくりをされ、スタッフ五名がスタンバイされています。

女性のお洒落は永遠であり、お客様一人一人

にご満足いただけるスタイルをご提案させていただきます。又ファッションリーダーであることを心がけながらコミュニケーションを大切にされています。

どの様な時代であろうと、地域における「商い」は、地域の人々との「ぬくもり」を軸に、日常はもとより、数々のイベントなどを通じて「楽しさ、感動」を提供させて頂き、お喜び頂けることを喜びとしております。と、お話しを伺い地域に根ざし、お客様に心より喜ばれているお店である事がよく伝わってきました。



平成13年 女性会ではこんな活動をしてきました。

4月23日：平成13年度定期総会開催

25名（委任状15）
今まで5委員会で活動してきました。今年度より、3委員会に改め、事業も新しい活動を企画し、組織の簡素化と活性化に努めています。



会が行われ、「女性にとつて働きやすい社会」をテーマに、男女参画社会など、滋賀県下の現状の説明を聞きました。



4月8日：近江八幡市主催による第1回八幡桜まつりに協賛

抹茶の野点・コーヒートの販売を行いました。ステージでは、カラオケ大会等アトラクションが行われ、当女性会メンバーも飛び入り参加、全員で「琵琶湖周航の歌」を合唱。



4月12日：滋賀県商工会議所女性会連合会総会参加

彦根。プリンスホテルにて開催
県下6商工会議所女性会（大津・草津・守山・八日市・彦根・近江八幡）86名が参加。当所から9名参加。
総会後、滋賀県出納長 山川明子氏特別講演



5月14日：沖島視察研修会開催
近江八幡市内に在住しているが、もつと近江八幡を知ろうという事で今回、沖島町へ探求。島には、西福寺と願証寺の2つの寺があり、神社は藤原不比等の建立とされる式内社 奥津島神社（祭神 多岐理比売命）がある。祭礼は5月、9月の2回行われる。残念なことに、当女性会が訪れたときには5月の祭礼は行われたあとでした。



今回の議事案には、昨年11月に行われた全国大会時に、名称を女性会に変更、これに伴い、近商婦連でも可決された。総会後、吉本興業 常務取締役大阪本社代表 木村政雄氏による「商は笑いなりに」と題した特別講演会では笑いの渦に包まれました。懇親会には、大阪太田府知事が駆け付けて下さいました。



7月4日：インターネット体験講座
県商女性連より負担していただき、県下6商工会議所女性会に先駆けて実施。20名の方に受講していただきました。



7月21日：喜兵衛塾主催「八幡さんまい歴史めぐり」に協賛
旧西川家住宅にて、抹茶と和菓子での大茶会に協賛。
これは、「水」という人にとって最も大切なもので、身の回りの環境を考え直そうという主旨から協賛した事業で、喜兵衛塾が主催する、八幡さんまい歴史めぐりにあわせ、秀次の愛した茶の湯と和菓子で

の茶会を市民や観光客の皆さんにふるまった。

7月27日：官庁街奉仕作業

毎年恒例になってきた官庁街の除草・清掃作業を実施。20名が汗を流した。



環境・ごみ問題を通じて地域社会に貢献することを目的に、市民夏まつりであるてんびんまつり開催前に8年前から毎年実施している事業。

8月5日：第16回八幡てんびんまつりに女性会チャリティバザーを開催

当所前の駐車場特設会場で、福祉事業活動への一助にあてるためのチャリティバザーを開催。



9月19日：同和問題研修会とボールペン字上達実習講座開催

1部は、同和問題研修会を開催 15名滋賀県立八日市養護学校高等部 教諭 高橋いさみ先生を講師にお招きし、ひとり芝居「ヘレンさん町を行く」自作・自演。その後、ご



自身の体験をもとに、同和差別問題解決への理解と意識、取り組み方についてお話しいただきました。2部は、近江八幡中小企業相談所と共催でボールペン字上達実習講座を取り組みました。短時間では、なかなか難しい正統ペン字の習得に励みました。



9月27日：小牧商工会議所女性会との交流会

小牧商工会議所女性会からのお声かけにより、交流会実現。
小牧商工会議所女性会（会員数：59 委員会数：3）
近江八幡商工会議所女性会（会員数：49 委員会数：3）
など、各事業の活動内容が違っても女性同士という点。色々な意見交換・疑問、こんなときはどうしたらよいなど、お互い思い思いの言葉で交流を深めら



れ、小牧商工会議所女性会さんが、「近江八幡さんもまた、小牧市にお越し下さい。」との声に、近江八幡商工会議所女性会「はい！」と、交流会の有意義さに満足!!。交流を持つことで、新しい発見・見直しができ、個々の胸に深く印象付けられた。



10月26日：近江八幡市社会福祉協議会へ車椅子5台寄贈
チャリティバザーを始めてから、今年で9回目をおかえました。福祉事業の一環として、収益金の一部を近江八幡市へ。今年度は、近江八幡市からの要請で、近江八幡市社会福祉協議会へ寄贈する運びとなりました。これからも、社会に貢献できる活動を続けていく予定です。

10月30日：敦賀商工会議所女性経営者の会来幡

敦賀さんは、今年度女性経営者の会発足に当たり、事業の進め方や活動状況を勉強にいられました。そのため、今回は当女性会理事・正副委員長との交流会という形で行いました。



今後の行事予定

11月

あすなる第14号発行

12日 理事会

21日 第33回全国商工会議所

女性会連合会総会岐阜大会

12月

6日 滋賀県商工会議所女性会

連合会資質向上研修会

1月

新年懇談会

市長と語る会

3月

正副会長会議

理事会

新しく三委員会を構成

平成13年度近江八幡商工会議所女性会

委員会担当別活動

第1委員会 「環境」

奉仕作業 同和問題研修会 新年懇談会

第2委員会 「研修」

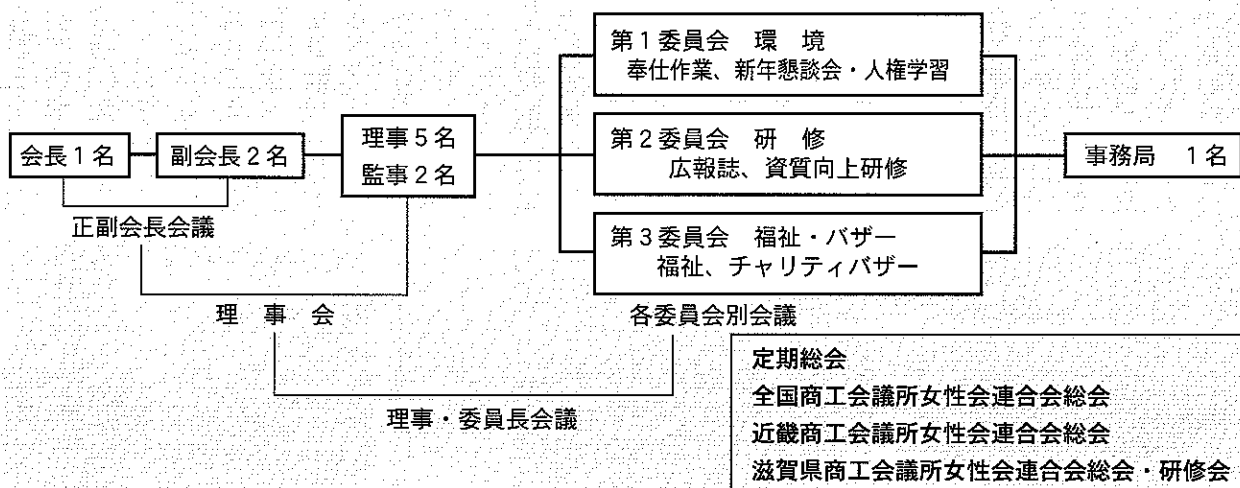
広報誌あすなる発行 市内研修会

第3委員会 「福祉」

てんびんまつりチャリティバザー

その他、臨機応変に活動しています。

近江八幡商工会議所女性会組織表



新会員募集中!

近江八幡商工会議所の会員事業所の

- 【1】女性経営者
- 【2】経営者の妻及び
家庭で経営に関与している女性
- 【3】職務上要職にある女性

女性会への入会をお待ちしています。

新会員紹介

山本 スミ子さん
事業所名 (有)たねや
所在地 中村町22-13
業 種 和洋菓子製造販売

編集後記

一年で一番凌ぎやすい、又絵になる美しい季節の今日この頃、会員皆様の御協力のもと「あすなる」第十四号が出来上がりました。

今誌より年に一回の発行となり、又商工女性会の組織も五委員会から三委員会に引き継ぎ、新たな出発となり、より一層の内容充実をと目指しております。ちよつと楽しんで頂き、少しお役に立ち、又、女性会に興味を持って頂きたく、ピーアールをさせて頂き、頑張る女性の気持ちの表現誌となる様努力していきたいと思えます。今後とも皆様の御協力、よろしくお願い致します。有難うございました。

第二委員会 田村 俊子